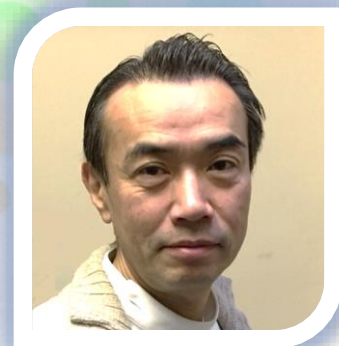


どうすればいい？  
子ども・若者の **SOS** を感じたら

平成30年3月1日（木）  
午後3時00分～5時00分

ところ 草津市役所 8階 大会議室

講師 県立精神保健福祉センター 所長  
辻本 哲士 医師



生きづらさを抱えた子どもや若者たちが、SOSを出しています。「話を聴いて」がうまく言えない子どもたち、「助けて」が上手に表せない若者たちがこころのSOS信号を出しているとき、私たち大人はどのように気づき、どう接したらいいのでしょうか。

長年、医療と保健の現場で思春期の心の健康や支援者の育成に携わる講師から、若者たちとの向き合い方のコツと、支える側が苦しならないためのポイントを、分かりやすく教えていただきます。

### ゲートキーパーとは

悩んでいる人に気づき、声をかけ、話を聴き、必要な支援につなげ、見守る人のこと。そのために特別な資格は必要ありません。

申し込み 裏面の申込書に記入のうえ、FAX・郵送等で提出。  
電話・Eメールでも可。

当日まで申し込み受付(定員80名程度)

※手話通訳を希望の方は、2月22日(木)までに申し込みが必要

主催：草津市

申込み・問合せ先：健康増進課 〒525-8588 草津市草津三丁目13番30号  
TEL077-561-6683 FAX077-561-2491 ✉ kenko@city.kusatsu.lg.jp



氏名(代表者名)	ふりがな ( )	参加人数	人
電話番号	( )	—	
所属団体・機関 (あれば)	教育・行政機関・子育て支援・地域福祉・町内会・医療・その他( )		
◆講師に聞きたいことなど、あればご記入ください			

## 講師紹介

### 辻本 哲士 (つじもと てつし) さん

滋賀県立精神保健福祉センター所長  
滋賀県立精神医療センター 精神科部長  
全国精神保健福祉センター長会 会長

平成3年滋賀医科大学医学部大学院修了後、滋賀県や京都府の精神科病院に勤務。平成5年からは滋賀県立精神保健総合センター（現県立精神医療センター、精神保健センター）で、一般精神科や思春期精神医療、地域保健活動に従事し、自殺予防対策を牽引されている。

豊富な経験と幅広い見地から、こころの健康や自殺予防についての講演を多く行っておられ、保健医療だけでなく、福祉や教育の専門職、当事者やその支援者、広く市民を対象とした研修講師としても活躍中。

## ひとりで悩んでいませんか？ 誰かに相談してみましよう

悩みを持つ人も、悩みを相談された人も、ひとりで抱えこまず誰かに相談しましょう。市では、各種相談窓口を一覧にしたリーフレットを作成しています。市役所や、地域まちづくりセンター、医療機関などで配布しています。市ホームページからもご覧いただけます。

草津市 ひとりで悩んでいませんか



PC・スマートフォン用

